

財政局 事業計画

局長 高野 雄記

つくば青年会議所は多くの公益目的事業を展開しております。将来、公益社団法人格を取得する可能性を踏まえ、公益事業比率50%を上回る健全な財務管理の維持を行っていく必要があります。また、会計の適正な運用の審査は勿論のこと、費用対効果や公益性の審査もしっかりと内容を精査することが必要です。会議においては、各委員会が円滑に運営を行う意見交換の場だけでなく、成長の場となる運営を行うことが求められております。

はじめに、メンバーの皆様からお預かりする貴重な会費を健全かつ適正に管理し、厳正な事業展開ができるよう支援を行います。そこでは、各事業に対しての予算付けを行うというボトムアップな考え方ではなく、より良い財務体質を築き上げるために、全体を見通した上でのトップダウンな予算編成を行います。次に、各事業においては前年度の予算・決算を参考とはするものの、前年度ありきではなく、本年の事業計画を基にした取り組みを評価・再評価した上で新規事業・継続事業の分け隔てなく予算編成を行っていきます。そして、公益目的事業を行う組織として、従来以上に厳格で適正な予算執行が求められる中で、一つひとつの事業内容の費用対効果、公益性の可否をしっかりと精査・検証していきます。そのために、財務運営幹事会議を開催します。財務運営幹事会議は各委員会の問題提起と円滑な委員会運営を行う意見交換の場として活用するだけでなく、積極的で活発な情報交換と交流を図る場とします。そこで、個々の成長の機会を創出し、メンバー各々の出席率の向上、各種大会並びに諸会議への参加推進、出向者への支援を行っていきます。

財政の健全な運営・管理と活発な意見交換や交流を通して、メンバーの意識変革が進みます。その変化が、継続事業の更なる飛躍・発展・継承だけでなく、新規事業の立ち上げ・運営も円滑にします。それこそが前向きに発展する未来を見据えた次の一歩となります。

〔事業計画〕

1. 財務運営幹事会議の開催
2. 会計の適正運用管理
3. 会員拡大と会員交流